

<資料 4>

令和元年6月3日
定例記者会見資料

7月からエンディング（終活）ノートの配布・出前講座を行います

人生の最期に希望する医療・ケアや、人生のしめくりについて考え、今をよりよく・前向きに生きる方を支援するため、武蔵野市では本年度よりエンディング（終活）支援事業に取り組んでいます。

本年4月から、「エンディング相談支援」として概ね65歳以上の市民に対し、葬儀などエンディングに関することについての相談事業を開始しました。

このたび、高齢者とその家族が将来の介護や過ごし方について事前に考え、話し合うきっかけとして活用していただく「エンディングノート」を7月より配布します。

「エンディングノート」は、人生を振り返り、要望・希望をわかりやすくまとめ、しっかりと残しておくことで家族を助け、その人自身の「これからの人生のあり方を考える」一助となるものです。ノートの配布と同時に、書き方などについての『出前講座』も実施します。

○配布方法および配布場所

配布は、高齢者支援課が主に実施する『出前講座』に出席された市民へお渡しするとともに、武蔵野市高齢者支援課及び関係施設でも配布を行う予定です。



■エンディング相談支援事業 ～4月1日（月曜日）開始

概ね65歳以上の市民の方であればどなたでも、葬儀などエンディングに関することについてご相談いただけます。葬儀や家財整理などの生前契約について、必要な方には福祉公社をご案内します。

■問い合わせ 健康福祉部高齢者支援課 0422-60-1846